

動物実験に関する自己点検・評価報告書

千葉科学大学

令和3年9月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</li> <li><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>千葉科学大学動物実験規程、千葉科学大学動物実験委員会規定、千葉科学大学動物実験施設運営委員会規程</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>いずれの規程とも基本指針に則して、平成20年3月24日より施行されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</li> <li><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>千葉科学大学動物実験規程、千葉科学大学動物実験委員会規定</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>基本指針に則した動物実験委員会が設置されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</li> <li><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>千葉科学大学動物実験規程、千葉科学大学動物実験委員会規定、千葉科学大学動物実験施設運営委員会規程、動物実験計画書・動物実験結果報告書等の書式類</p>

<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則して、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められ、動物実験計画の申請や実施結果の報告のための各種様式も定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</li> <li><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 千葉科学大学動物実験規程、動物実験計画書の書式、千葉科学大学遺伝子組換え実験安全管理規程、千葉科学大学遺伝子組換え実験安全委員会規程、千葉科学大学バイオセーフティー実験室利用規程、千葉科学大学病原微生物等管理規程</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が各種規定により定められている。また、遺伝子組換え動物実験については、動物実験計画書に遺伝子組換え動物実験に関する情報を記載する項目があり、必要な対応が行われているか確認できる体制になっている。病原体の感染動物実験については、病原微生物等管理規程の整備およびバイオセーフティー委員会の設置・運用開始等の実施体制が整備されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</li> <li><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 千葉科学大学動物実験規程、千葉科学大学動物実験委員会規定、千葉科学大学動物実験施設運営委員会規程、千葉科学大学動物実験施設および共同実験施設利用指針、飼養保管施設設置承認申請書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内における実験動物の飼養保管施設の状況が把握されており、動物実験施設および共同実験施設に管理者が置かれている。</p>

## 4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

## 6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

放射性物質および発癌性物質等の有害化学物質を用いる動物実験については、対応できる施設・設備等を保有しないことから、これらの実験の実施を原則認めていない。

## II. 実施状況

## 1. 動物実験委員会

## 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

## 2) 自己点検の対象とした資料

千葉科学大学動物実験規程、千葉科学大学動物実験委員会規定、動物実験計画書および動物実験結果報告書の書式

## 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書および動物実験結果報告書の審査、動物実験計画の実施状況および結果の把握など指針に則して行っている。

## 4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

## 2. 動物実験の実施状況

## 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

## 2) 自己点検の対象とした資料

千葉科学大学動物実験委員会規定、千葉科学大学動物実験施設運営委員会規程、千葉科学大学動物実験施設および共同実験施設利用指針、千葉科学大学動物実験施設利用の手引き、千葉科学大学共同実験施設利用の手引き、令和2年度動物実験計画書、令和2年度動物実験結果報告書、動物実験終了・中止報告書、動物実験の自己点検票、千葉科学大学動物実験委員会議事録

<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>動物実験計画は、動物実験計画審査要領に基づいて、書式のチェック、内容の事前審査、委員会での審査を行っている。必要に応じて、修正やコメントを求め、重要な修正については再審査を行っており、結果報告も適正に行われている。基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>令和2年度動物実験計画書、令和2年度動物実験結果報告書、動物実験終了・中止報告書、動物実験の自己点検票、千葉科学大学動物実験委員会議事録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>本年度は病原体を用いた感染実験は実施されていない。遺伝子組換え動物実験については、本学の規程に則した実験が実施され、事故または違反もなかった。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>実験動物飼養保管状況の自己点検票、千葉科学大学動物実験施設および共同実験施設利用指針、千葉科学大学動物実験施設利用の手引き、千葉科学大学共同実験施設利用の手引き、動物飼育週間観察報告書、実験動物飼育依頼書、動物納品書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>施設管理者は、飼養保管に関する業務内容の把握や改善等、適切な活動を行っており、飼養保管は本学の利用指針および利用の手引き等により適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

## 5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験動物飼養保管状況の自己点検票、飼養保管施設設置承認申請書、動物実験室設置承認申請書、施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届、千葉科学大学動物実験委員会議事録、微生物モニタリング報告書、付属動物実験施設入退室記録表、共同実験施設入退出記録表、SPF 施設入退室記録表、教育実地訓練受講者名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 本学の飼養保管施設はおおむね適正に維持管理されている。空調設備の定期点検が望まれる。また、温度・湿度の自動記録の設置より厳密な温度・湿度の管理が可能となると思われる。
4) 改善の方針、達成予定時期 空調設備の定期点検ならびに温度・湿度の自動記録計の設置について、予算確保の手続きを進めたい。

## 6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験教育訓練記録、動物施設実施訓練名簿（実地訓練終了証明）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験実施者および飼養者等を対象に定期的に適正な教育訓練が行われている。教育研修会修了者には実験登録者番号が与えられ、動物実験が可能となる。また、実験動物を使用する教員、飼養者については、5年毎の教育訓練受講の徹底が望まれる。
4) 改善の方針、達成予定時期 実験動物を使用する教員、飼養者への教育訓練の周知徹底、Web 開催を含めた複数回の開催を進めたい。

## 7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 千葉科学大学ホームページ／情報公開／動物実験に関する情報公開、千葉科学大学動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 本学の動物実験に関する情報（千葉科学大学動物実験規程、動物実験委員会に関する規則、その他動物実験に関する規則、各種様式、実績）について千葉科学大学ホームページを通じて適正に公開されている。自己点検・評価報告書ならびに各種実績は昨年度更新された。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

## 8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

対応できる施設・設備等の理由から、放射性物質および発癌性物質等の有害化学物質を用いる動物実験の実施を認めていないが、「令和元年度動物実験計画書」により、これらの動物実験は実施されていないことを確認した。
---